

# おもな作物と家畜



(1)おもな作物



# イネ



中国南

以上のモンスーンアジアで栽培盛ん。

降水量1,000mm

# 小麦



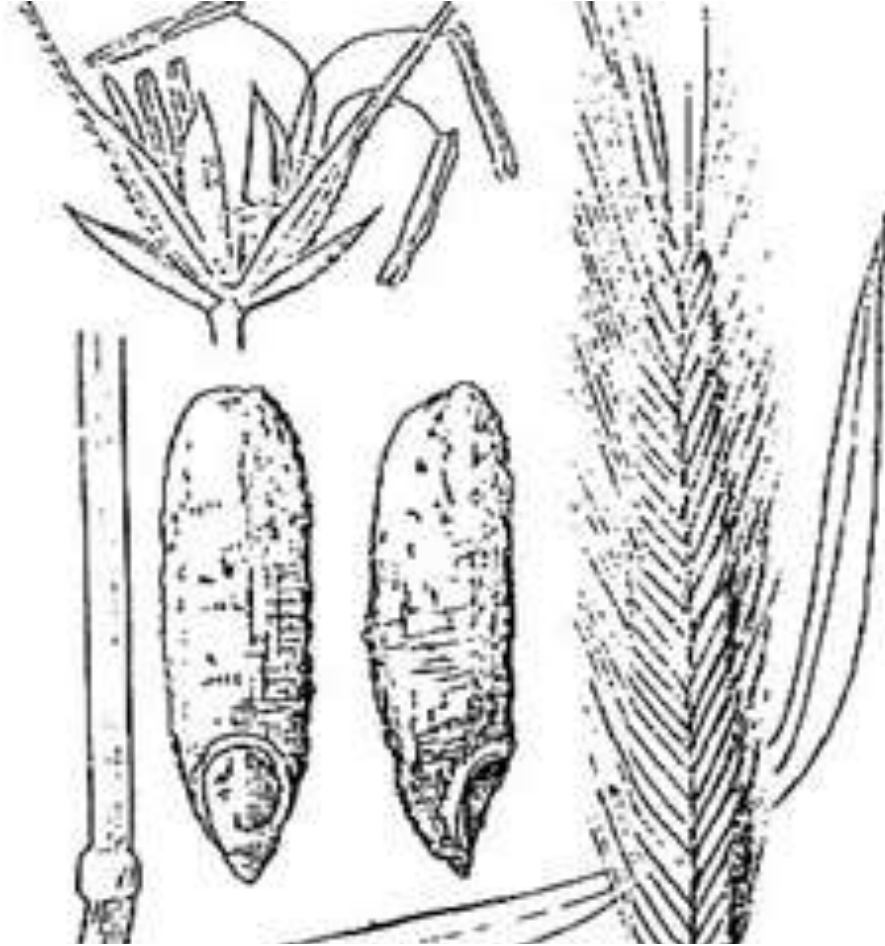
西アジア原産で、温帯から亜寒帯にかけて栽培。比較的乾燥に強く年間降水量500mm前後が栽培適地。

# 大麦



中央アジア原産。ビールやウィスキー，焼酎などの酒類や醤油・味噌などの発酵食品の原料,麦茶の原料。

# ライ麦



小アジアからカフカス地方原産。食用や飼料用として欧米で栽培。黒パンの原料。寒冷な気候や痩せた土壌などに耐性がある。

# エンバク (燕麦)



中央ヨーロッパ原産で、冷涼で湿潤な気候に適応。別名、オートムギ、オーツ麦、オート、マカラスムギ。飼料または食用として、藁は飼料に利用される。

# トウモロコシ



中南米(メキシコ付近)原産。食料や家畜の飼料、油、バイオエタノールの原料として利用。



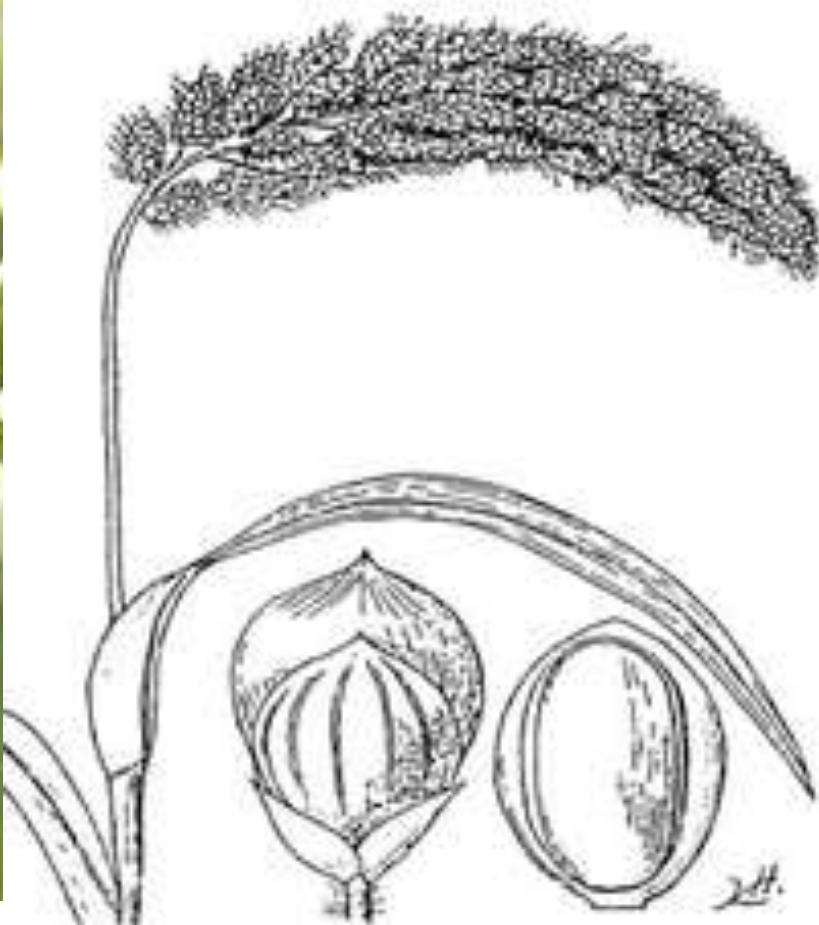
# モロコシ (ソルガム, コウリヤン)



アフリカのサバナ原産のことが多い。食用, 糖汁採取目的あるいは家畜の餌として栽培。

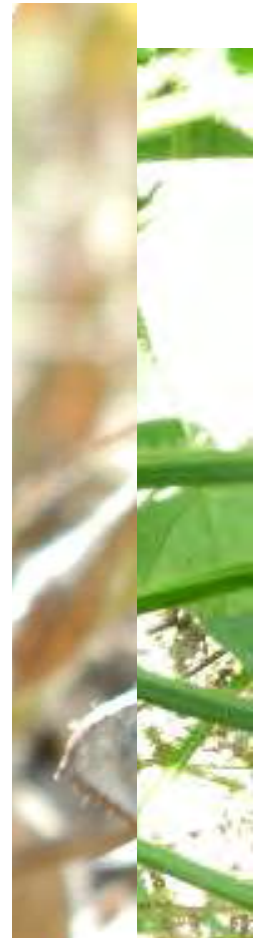


# アワ (粟)



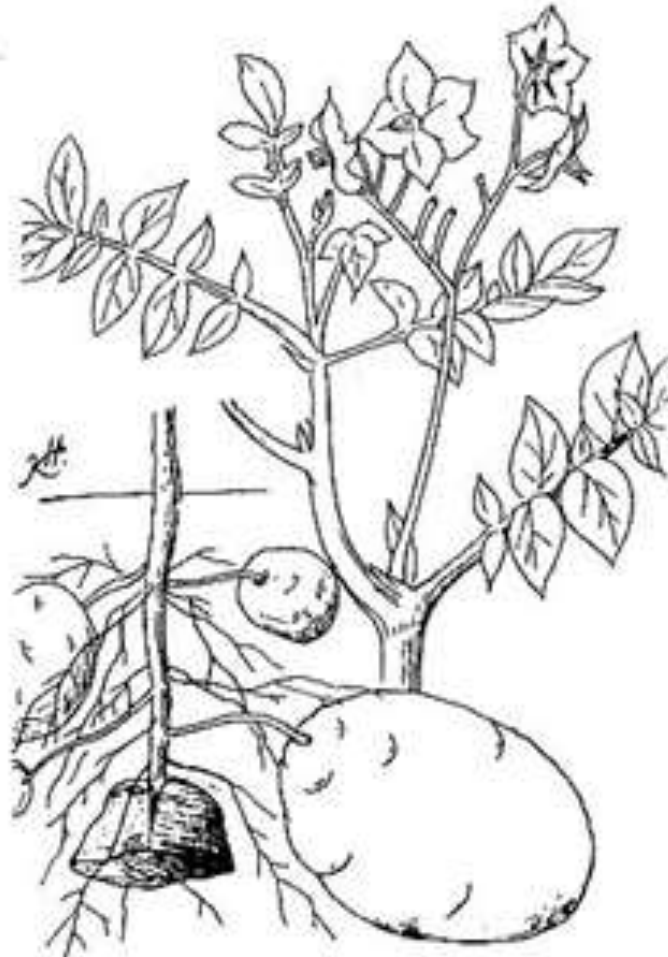
東アジア原産。高地や高緯度地域でも栽培。

# 大豆



中国東北部からシベリアの原産といわれる。現在は技術の向上で、南米の栽培がさかん。食用,飼料用。とうもろこしの輪作作物。

# ジャガイモ



アンデス原産。食用，デンプン原料として利用。  
主食となるイモ類ではもっとも生産量が多い。

# サツマイモ



**中南米が原産。** スペイン人あるいはポルトガル人により東南アジアに導入され，中国を経て17世紀の初め頃日本に伝わった。イモ類ではジャガイモ，キャッサバに次ぐ生産量で，産地は中国に極端に集中。

# キャッサバ



ブラジル南部とパラグアイの付近が原産地。食料用のデンプン源作物として、タピオカ原料として知られる。アフリカが1/2強。

# バナナ



**熱帯アジア原産。** 熱帯地域で大規模に栽培。東アフリカや中央アフリカでは主食として小規模栽培が行われている。

# アブラヤシ



西アフリカ、中南米原産の2種がある。果肉から得られるパーム油は調理用、種子から得られるパーム核油は加工食品用。



# ナツメヤシ



北アフリカかペルシャ湾沿岸が原産。果実のデーツは北アフリカや西アジアでは主食。

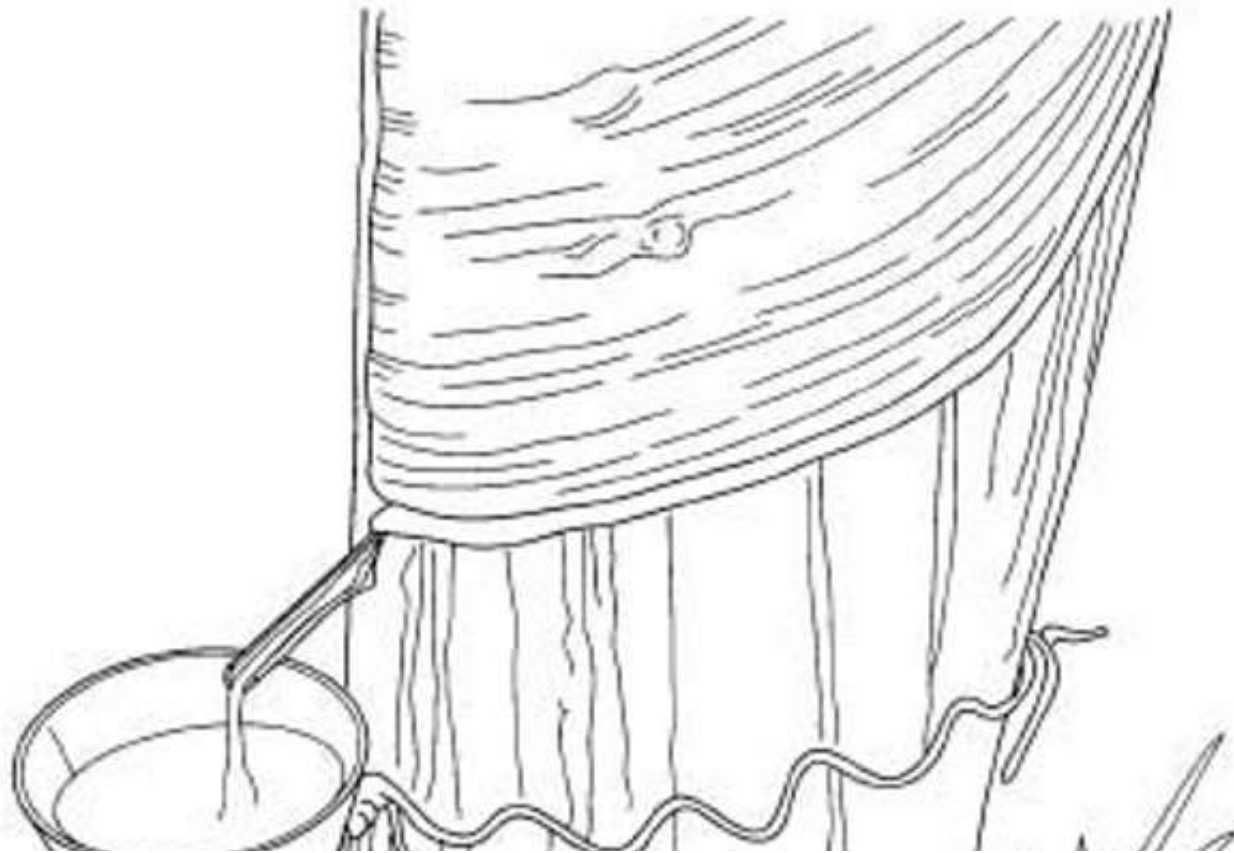


# ココヤシ



ポリネシアから熱帯アジアが原産。世界中の熱帯地方で栽培されている。ヤシ科植物の中で最も有名で、単にヤシと言えばこれを指す。果実はココナッツとして有名。

# 天然ゴム



アマゾン流域のジャングル原産。主要生産国は、タイ・インドネシア・マレーシアで、3カ国の生産量は全体の70%ほど。主に自動車のタイヤ・チューブに利用。

# 茶



原産地は  
が、アフ



で生産される  
でも生産。



# コーヒー



**エチオピア原産。**石油に次いで貿易規模が大きい一次産品。北回帰線と南回帰線の間（コーヒーベルト）の約70か国で生産。

# カカオ



**中南米の原産。**生産量はアフリカが3分の2以上、残りをアジア・オセアニアと中南米が占める風除けや日除けのためにバナナやココヤシ，ゴムなどの「シェードツリー」という木が必要。

# タバコ



**アンデス原産。** 全世界の葉タバコの3割以上は中国1国で生産している。

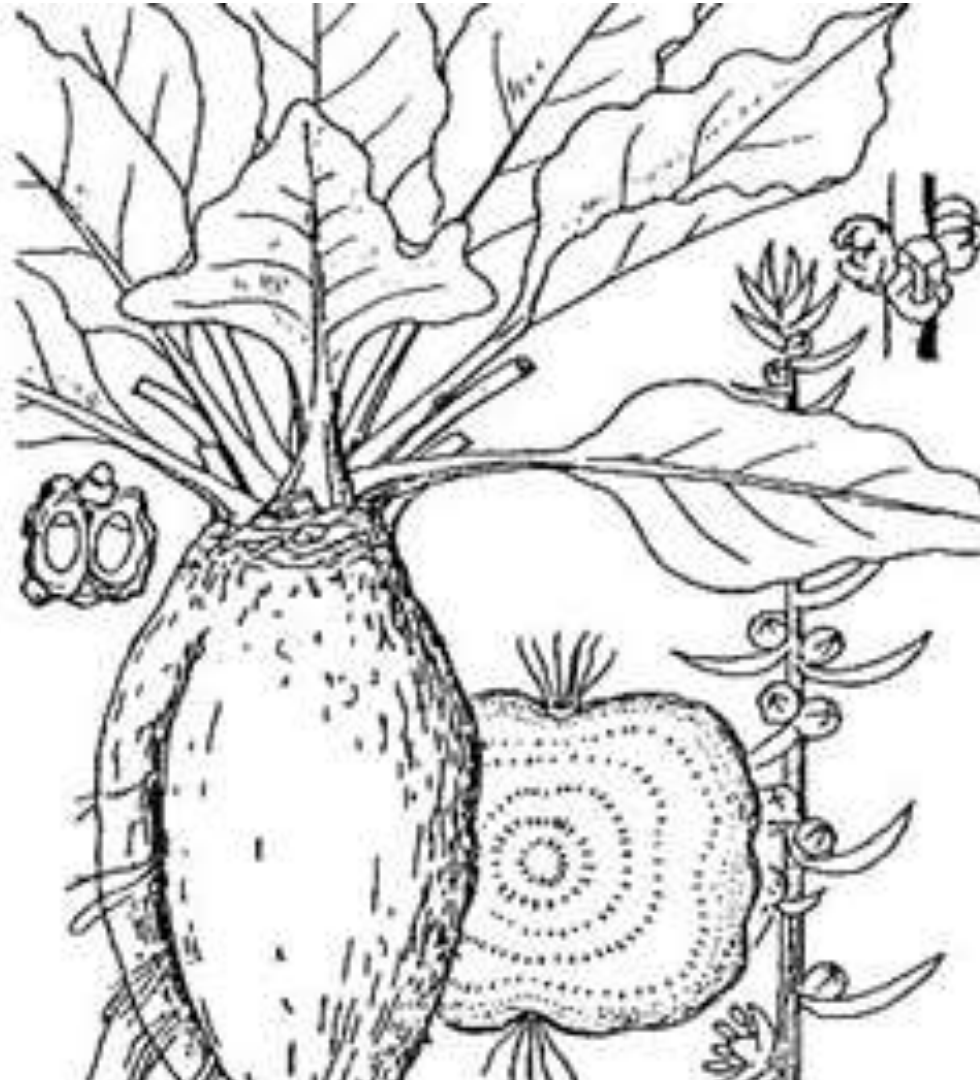
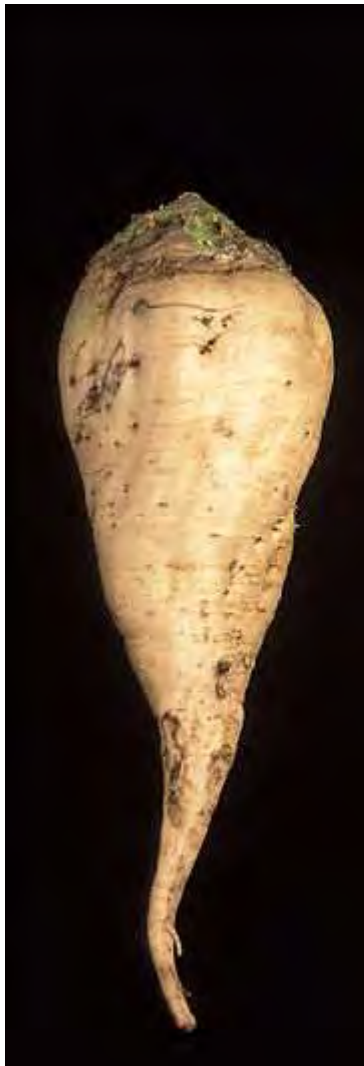
# サトウキビ



ニューギニア付近が原産。テンサイと並ぶ砂糖の原料。生産量は、国別では、ブラジル、インド、中国の順。



# てんさい (サトウダイコン, ビート)



地中海沿岸が原産。寒冷地作物。

# 落花生



**南米原産。** 中国が約4割、上位5カ国で全生産量の75%を占める。

# レモン (檸檬)



**インド北部 (ヒマラヤ) 原産。** 主産地はアメリカとイタリアで、世界のレモン生産の大半を占める。中でも、カリフォルニアは世界最大。

# オリーブ



**地中海地方が原産。**葉が小さくて硬く，比較的乾燥に強いことからスペインやイタリアなどの地中海地域で広く栽培されている。果実がオリーブ・オイルやピクルスを作るときに利用されている。



# コルクガンシ



**地中海地方原産。**地中海の温暖な気候を好み南欧、北アフリカに分布。イベリア半島をはじめ、イタリアなどでもコルク製造のために栽培される。主な生産地はポルトガルで、全世界の生産量の約52%を占める

# ブドウ



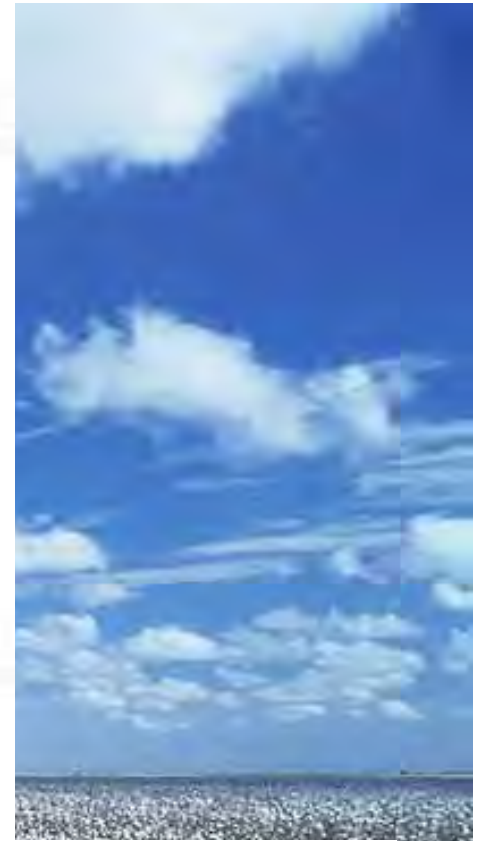
原産地は、コーカサス地方やカスピ海沿岸。そのまま生食されるほか、乾燥させてレーズンに、また、ワインなどのアルコール飲料、ジュース、ジャム、ゼリー、缶詰の原料となる。世界的にはワイン原料としての利用のほうが主である。

# パイナップル



原産地はブラジル、パラナ川とパラグアイ川の流域地方。栽培適地は年平均気温20度以上で年降水量1300mm前後の熱帯の平地から海拔800mくらいまでの排水の良い肥沃な砂質土壌である。世界生産量の約5割がアジアで、残りの5割はアフリカ、北アメリカ、南アメリカの間である。

# 綿花



**メキシコで栽培されたのが最古。** 熱帯から亜熱帯にかけての湿潤・半乾燥地帯が適地だが、現在では灌漑の発達により、ウズベキスタンなど乾燥地域でも大規模栽培できる。



# サイザル麻




**メキシコ，中央アメリカ原産。** またはこれから  
取れるロープなどに使う繊維。重要な繊維作物  
の一つ。ハワイ，西インド諸島東部，アフリカ  
で盛んに栽培される。

# ジュート（黄麻， コウマ）



**中国原産と推定。** 導火線・カーペット基布や畳表・ひも・袋やバッグに使われる。逆に耐久性に乏しくロープに適さない。ジュートの袋は南京袋といわれる。



(2)おもな家畜

# リヤマ アンデス中央高原の家畜



毛を利用する他、荷を運ぶために使う。食肉用としての飼育ではないが、特別な時、お祭りなどの時に、ふるまい用の食肉として使われる。

# アルパカ

## アンデス中央高原の家畜



毛は、現金収入源。食肉用としては飼育されていないが、特別な時、お祭りなどの時に、ふるまい用の食肉として使われる。

# ラクダ

西アジア原産



中央アジア原産



血液中に多くの水分を蓄えているため  
水を飲まずに約160キロもの距離を移動できる。



# ウマ (馬)



古くから中央アジア，中東，北アフリカなどで家畜として飼われてきた。おもに乗用や運搬，農耕などの使役用に用いられるが，食用にもされる。

# ヤク



荷役用，毛皮用，乳用，食肉用に使われる。中華人民共和国ではチベット自治区のほか，青海省，四川省，雲南省で多数飼育されている。





# 水牛



アジア原産で，現在でもアジアに世界の95%が生息している。粗末な食べ物でも成長し肉や乳を得られ，ウシよりも沼地での行動に適応しており，水田での労働力としても有用。

# 牛

乳牛 ホルスタイン種



肉用牛 アバディーン・アンガス種



肉乳両方を目的として肥育されているが、アメリカ、カナダでは乳専用として改良を進めたために大型化している。日本では乳牛の98%を占める。

# トナカイ (カリブー)



人類が最も古く家畜化した動物の一つで、乳用、食肉用、毛皮用に加え、ソリを引く使役や荷役にも利用。北極圏周辺のツンドラ地帯に生息する。群れを形成し、季節によって大規模な移動を行う。

# ヒツジ (羊) メリノ種



毛用種，肉用種，乳用種に大別されるが，代表種のメリノをはじめ，兼用の品種も多い。

# ヤギ (山羊)



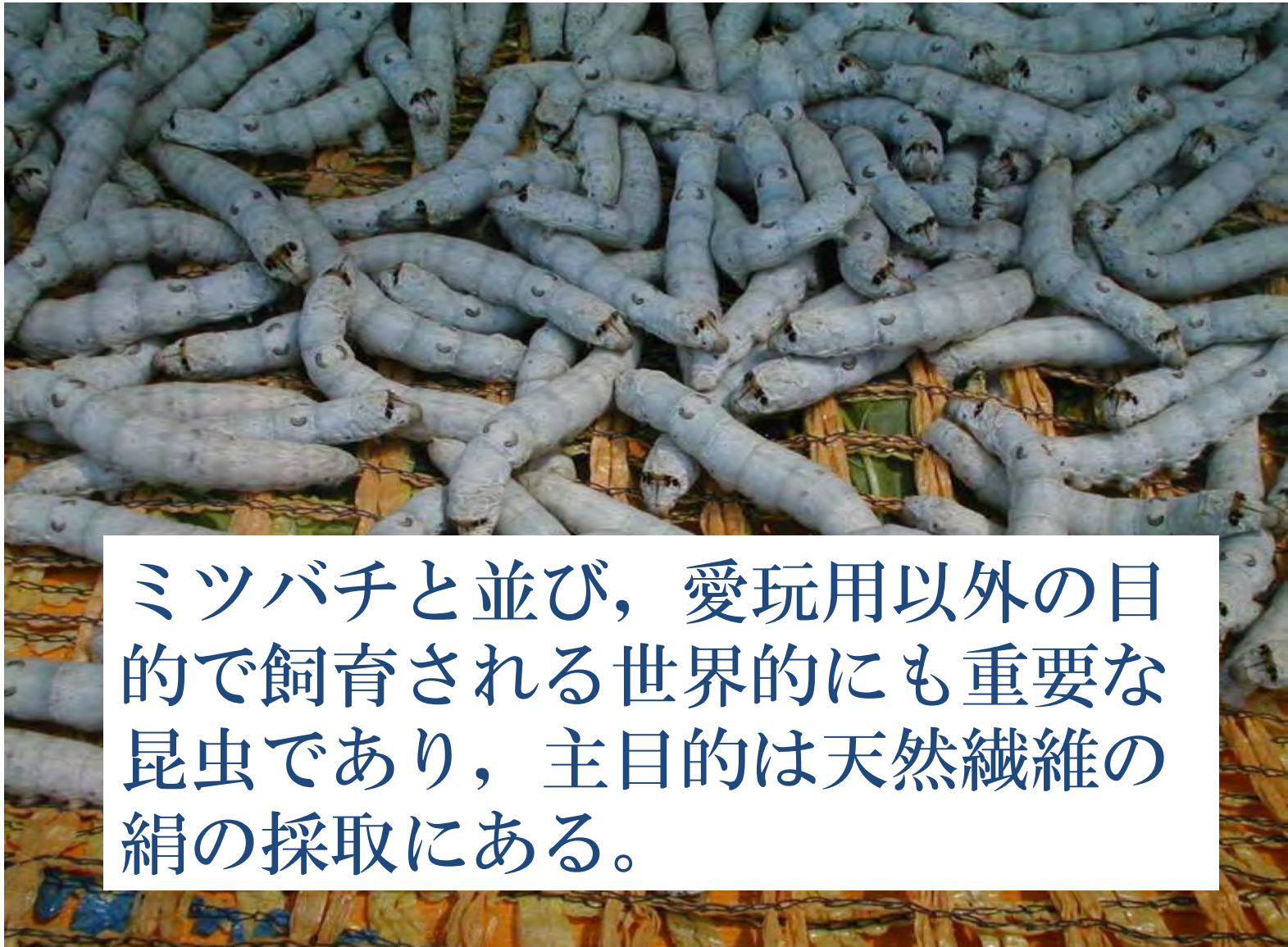
古くから飼育され肉や乳,毛を得るのに利用されてきた。粗食によく耐え, 険しい地形も苦としない。そのため山岳部や乾燥地帯では貴重な家畜となっている。

# ブタ (豚)

環境への適応性にも富んでいるため飼育は容易。豚肉や脂肪を食用とするために世界中で飼育されている。



# カイコ (蚕)



ミツバチと並び，愛玩用以外の目的で飼育される世界的にも重要な昆虫であり，主目的は天然繊維の絹の採取にある。

# ミツバチ (蜜蜂)



花の蜜を加工して巣に蓄え蜂蜜を作る。